



「核兵器のない世界を」 署名推進ニュース NO. 8

2009年11月9日

発行：全日本民医連 国民運動部

“核兵器廃絶”は、訴えれば誰もが共感する課題
さらに幅広い活動で必ず目標120万筆達成を！
- 11月7日「核兵器のない世界を」署名推進の活動交流決起集会開催

来年春のNPT再検討会議までに目標の120万筆を必ず達成しようと「署名推進の活動交流決起集会」を開催、29県連から62名が参加しました。核廃絶運動の歴史や各地の経験や学び、「楽しい活動で継続することが大事。共同組織に依拠した活動を広げて、必ず目標達成を」との意志を固めました。



「署名は世界を動かす大きな力！」 学習講演 高草木 博氏（日本原水協事務局長）

「核のない世界 あなたの署名をニューヨークへ」と題して学習講演。核兵器廃絶運動の歴史、オバマ大統領のプラハ発言以降の情勢変化、署名目標達成に向けて地域の1000事業所アポなし訪問をしている徳島の経験、来年春のNPT再検討会議のポイントなどを紹介。参加者から「核廃絶に向けて世界が動いていることを実感」「署名が世界を動かしてきたことを知った」などの感想が寄せられました。高草木氏は、「核兵器は最も犯罪的で非人道的なもの。“核をなくそう”という意志は国際レベルでも多数になってきた。世界唯一の被爆国である日本が動けば、世界も大きく動く情勢にある。来年5月には、たくさんの署名をニューヨークに積み上げよう」と訴えました。



＜指定報告より＞ 指定報告は、署名行動と同時に折りづるもお願いしている9-peas（岡山）、全事業所で全職員が頑張っている（福井）、近隣の調剤薬局にも訴えた（宮城）、いかに楽しくやるかを追求している（千葉）、楽しく活動することにこだわっている（鹿児島）、毎月とりくんでいる平和公園署名行動（長崎）、青年職員を育て、共同組織の力を引き出しながら実践（和歌山）、署名推進実行委員会を立ち上げて活動（長野・飯伊）、ピースチャレンジャー、1人で1000筆達成のとりくみ（京都）でした。

* 行動提起／宣伝・署名推進グッズができました *

閉会にあたって行動提起をおこなった岸本反核平和委員長は、「楽しくやる、共同組織の力を引き出す、節目ごとの目標を決めて必ずやりきる、これが目標達成のカギ。いっせい署名行動日を設定し、必ず全事業所でとりくもう。今日の学びを各県連で具体化して、あと6ヶ月で必ず目標をやりきろう」と訴えました。

* あたらしい宣伝・署名推進グッズ *

①全国共通のチラシと
ハガキ署名付きリーフを作成しました。宣伝行動にどんどんご活用ください！

②全日本民医連ピースチャレンジャー1万人運動をはじめます。11月1日以降30筆以上達成者には、携帯ストラップを贈呈します。県連を通じて申告してください！



来年春のNPT再検討会議までに目標の120万筆を必ず達成しようと「署名推進の活動交流決起集会」を開催、29県連から62名が参加しました。核廃絶運動の歴史や各地の経験を学び、「楽しい活動で継続することが大事。共同組織に依拠した活動を広げて、必ず目標達成を」との意志を固めました。

